

# アマチュア無線ログ管理ツール 操作説明書

このツールは、ブラウザの保存機能（ローカルストレージ）を利用して、アマチュア無線の交信記録（ログ）を管理するアプリケーションです。

## 1. 画面の基本構成

画面は大きく分けて 3 つのエリアで構成されています。

1. **入力フォーム(上部)**: 交信データを入力・編集する場所です。
  2. **アクションボタン(中部)**: 保存、削除、CSV の入出力などを行うボタン群です。
  3. **ログ一覧(下部)**: 保存された過去の交信記録が新しい順に表示されます。
- 

## 2. 基本的な操作方法

### ログを新規登録する

1. **データの入力**: 「コールサイン」「周波数」「モード」などの各項目を入力します。
  - 起動時やクリア後は、現在の「日付」と「時間」が自動入力されます。
  - 「相手 RST」「自局 RST」はデフォルトで 59 が入力されています。
2. **保存**: [新規として保存] ボタンをクリックします。
3. **完了**: 画面下部の一覧に新しいログが追加されます。

### ログを編集・更新する

1. **データの呼び出し**: 一覧表にある青色下線付きの [コールサイン] をクリックします。
2. **内容の修正**: 入力フォームにデータが読み込まれるので、必要な箇所を書き換えます。
3. **更新**: [編集内容を更新] ボタンをクリックします。

### ログを削除する

- **個別に削除:** 一覧の右端にある [削除] ボタンをクリックします。誤操作防止のため、一度押すと「本当に？」と確認が出るので、もう一度クリックして確定させます。
  - **すべて消去:** [データ全消去] ボタンをクリックします。こちらも 2 段階の確認制になっています。※一度消去すると復元できません。
- 

### 3. 便利な機能

#### CSV 出力(バックアップ)

- [CSV 出力] ボタンを押すと、保存されているすべてのログを CSV ファイルとしてダウンロードできます。
- ファイル名は backup\_年月日\_時分秒.csv という形式で保存されます。
- Hamlog ヘデータを移行する際や、バックアップとして利用してください。

#### CSV 読み込み(インポート)

- [CSV 読み込み] をクリックして CSV ファイルを選択すると、Hamlog から変換したログデータを取り込むことができます。
- 本ツールから出力した Backup の CSV 形式に対応しています。

#### フォームのクリア

- [クリア] ボタンを押すと、入力中の内容をすべて消去し、日付と時刻を現在の最新状態にリセットします。
- 

### 4. 知っておいていただきたいこと

- **保存場所:** データはブラウザの「ローカルストレージ」に保存されます。
  - ブラウザのキャッシュを完全に削除したり、別の PC・スマホで開いたりした場合はデータが表示されません。
  - 定期的に「CSV 出力」を行ってバックアップを取ることを強く推奨します。

- **コールサイン:** 入力時、小文字で入力しても保存時に自動的に大文字へ変換されます。